

宮城県石巻市・震災復興学習支援 レポートNo.38

石巻 出前寺子屋「検定合格講座」

◆活動報告その38[2013年1月26日]

「強い冬型の気圧配置」で、北陸・東北・北海道は「大雪や暴風雪に警戒」との天気予報にビクビクしながら、いつもの東北新幹線「はやて」(上野8:02発)に乗る。塾長(谷村志厚)は自塾でも同時開催される2012年度第3回英語検定の統括で松戸に残る。

本日(1月26日)は、またしても仙台までは1人旅で、目覚まし時計2つをセットして、新幹線での朝の2度寝をする。1時間後、目覚まし時計に起こされると、外は雪景色、福島への入りであった。到着した仙台も白一色の風景で、バスは皆チェーンを装着して運行されていた。天気予報が的中してしまった、と少しばかり不安を覚える。

仙台駅前で、いつものように東北大生と合流し、高速バスで石巻に向かう。今日の同行者は東北大修士1年の米澤さんと学部3年の雨宮くんである。両君は

出前寺子屋の学習内容や手順に慣れているので頼もしいのだが、スタッフが全員でも3名とは如何とも難しく、心許ないのである。この心許なさを、後述するように、今日の大雪が皮肉なことにも助ける役目を果たしてくれたのである。



仮設開成拠点センターの駐車場もすっかり雪景色だ。気候穏やかな宮城県石巻も雪国であることを実感する。

さて、午後1時20分、2012年度第3回英検3級の本番試験(受験者1名)と英検4級学習講座(この時点での参加者3名)が同時に始まった。本番の3級受験は雨宮くんが監督し、4級学習講座は米澤くんの指導のもと、willを中心とする未来表現の学習が行われた。

私(谷村和枝)は全体に目配りをしつつ、漢検学習者の個別リクエストに対応した。午後2時少し前には、漢検準1級の学習者が4名も席に着いていた。高度な学習内容ゆえに、受講者の気構えは真剣そのものであった。

午後2時30分~40分の間に全体集會が行われた。本日と次回の各検定試験の事務的な連絡内容を私が話し、スタッフ自己紹介をして閉会した。寺子屋後半には、高校受験英語(参加者2名)で米澤くんの指導のもとで特殊疑問文(間接疑問文・付加疑問文)が学習され、個別対応英検3級講座(参加者1名)では英語長文問題が雨宮くんから私へのリレー対応で学習が進められた。

そして、本日の圧巻は、漢検準1級の成人受講者達であった。止むことなく雪が降りしきる中、8名の在籍者がいる準1級受講者のうち7名の方が本日出席をして、私語すらなく、黙々と学習を進められたのである。その中でも、2月2日に仙台市の本会場で受験を予定している2名の方の学習態度と得点は突出していた。このお二人は本日、過去問題を解



さすがに大雪の日の出席者は18名とさびしい。だが、漢検上位級受検者は皆勤だ。

石巻 出前寺子屋 「検定合格講座」の仕組み

- 活動期間：第Ⅰ期 2011年8月16日~2012年2月4日
 第Ⅱ期 2012年2月19日~6月17日
 第Ⅲ期 2012年6月16日~11月10日
 第Ⅳ期 2012年11月24日~2013年2月9日

- ①スクーリングの実績と予定(漢検・英検学習)
 2011年8月16日、9月4日、18日、10月2日、16日、11月5日、20日、12月11日、24日、2012年1月8日、22日、2月4日、19日、3月4日、18日、4月1日、15日、29日、5月13日、27日、6月2日、9日、17日、7月1日、22日、8月5日、26日、9月9日、23日、10月7日、13日、21日、11月10日、25日、12月9日、23日、2013年1月13日、26日、2月9日、24日、3月10日
- ②会場 仮設開成ささえあい拠点センター集会所
- ③検定受検(第Ⅳ期)
 平成24年度第3回英検2013年1月26日
 平成24年度第3回漢字2013年2月9日(2月2日・公開会場)
- ④受講対象者 仮設住宅、借上げ住宅等に居住する被災市民
- ⑤受講者特典 教材費・スクーリング受講費・検定料の全額が無料

いてそれぞれ、192/200点と168/200点と合格ラインを越えてきたのである。192点をマークしたA・Kさんは「自己採点なので、甘い点数かもしれません」と謙虚に言われ、168点をマークしたA・Mさんは「止め、はね等の減点を考えると、ギリギリですね」と自己分析された。このお二人は、何と素晴らしい方々なのであろうか。我々寺子屋のスタッフは、受講者のニーズをくみ取り、伴走するだけでよいのである。出前寺子屋が理想としている学習形態を、お二人は具現してくれている。心地よさが私の心に満ちて来た。



米澤さん担当の英検4級講座も3名とさびしい。

さてさて、降りしきる雪の中、本日の出席者は英語学習が9人、漢検学習が13人で、重複受講をされている4人の方を差し引くと、実際には18人の方となる。スタッフがわずかに3名という陣容ではちょうどよい出席者数であった。そして、この18人の方は、大雪の中を出てくる熱意を持ち合わせた人々でもあった。会場の後片付けも全員が協力して、すぐに終わった。皆に、皆に、感謝である。

次回の出前寺子屋は、2012年度第3回の漢検本番試験も行われ、2月9日に開催される。

報告:谷村和枝

過去3回の漢字検定実績・58名受検中合格者52名
 2級-13名、準2級-14名、3級-12名、4級-4名、5級-4名、
 6級-3名、7級-2名 (小中学生16名、一般36名)

英語検定実績・12名受検中合格者11名
 準2級-1名、3級-3名(準2・3級とも1.2次完全合格者)
 4級-4名、5級-3名 (小中高生8名、一般3名)

ご支援ありがとうございます

当活動は活動参加者個人の負担と、ご援助をいただく皆さんの浄財で運営しています。第Ⅲ期活動からは日本キリスト教協議会・震災対策室および東北ヘルプ(第Ⅱ期から継続)から活動資金支援をいただいています。

主管:AIM学習セミナー(私塾ネット会員・松戸市)
 後援:全日本私塾教育ネットワーク(略称・私塾ネット)
 支援:日本キリスト教協議会・震災対策室(JEDRO)